


ジャパンコーヒーフェスティバル 2024 in 宝塚

開催テーマ 「手塚治虫作品と珈琲」
～音楽にまつわる手塚作品をテーマにしたコーヒーを飲み比べ～

各出店店舗はテーマに沿ったコーヒーをこの日のために厳選し提供しております。
詳しくは開催時に配布するパンフレットをご覧ください。

日時 2024年
11月 1日(金)・2日(土)
12:00～19:00 10:00～19:00
3日(日)・4日(月・祝)
10:00～19:00 10:00～16:00

会場 宝塚市立文化芸術センター
(兵庫県宝塚市武庫川町7-64)
宝塚市立手塚治虫記念館
(兵庫県宝塚市武庫川町7-65)
花のみち・さくら公園
(兵庫県宝塚市武庫川町6-1)



※駐車場には限りがあります。ソリオ宝塚の駐車場もご利用いただけますが、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

第65回 手塚治虫作品と ジャパンコーヒーフェスティバル 2024 in 宝塚

詳しくは公式Webサイト
Q「ジャパンコーヒーフェスティバル」

ジャパンコーヒーフェスティバルについて

ジャパンコーヒーフェスティバルは、日本国内におけるコーヒー文化の健全な発展と普及を目的に活動しております。コーヒーは老若男女、ジャンルや国境を越えて愛される飲み物です。コーヒーを通じてあらゆるジャンルが交錯し、コーヒーを通じてその地域を知る機会を様々な方々とともに構築していく試みです。フェスティバルの場に偶然居合わせた人たちがコミュニケーションを楽しむことでその地域の活性化に繋げることも目標としております。

そして、日本のコーヒー文化は世界に誇るものであると私たちは考えております。日本のコーヒー文化を世界に発信することも大切な使命です。

一杯のコーヒーから様々なことが見え、そして体験できるフェスティバルを目指しております。コーヒーの奥深さに触れることで地域や人・その他取り巻く環境へと好奇心が広がることを考えております。

コーヒー飲み比べチケット

- ◎前売3枚券:1,500円 特製パンフレット付き
(ガチャでくじ引く運命のコーヒーチケット1枚含む)
- ◎当日3枚券:1,800円 特製パンフレット付き
(ガチャでくじ引く運命のコーヒーチケット1枚含む)
- 一度受付された方は ↓
- ◎追加3枚券:1,200円
(全店舗お使いいただけるコーヒーチケット3枚)
*チケットはイベントの4日間通して有効です。

【参加特典】手塚治虫記念館の入館料100円引/すみれミュージアム一般入館料100円引/ソリオ宝塚・花のみちセルカの一部店舗での特典(詳しくは特製パンフレットに記載)

- コーヒーを飲まれる際はコーヒーチケットが必要です。
- 一杯あたり100cc程度(飲み比べを主旨としているため)
- 珈琲チケット1～2枚でコーヒー1杯と引き換えです。
- コーヒー豆・フード・物販は現金販売です。
- マイカップご持参で、コーヒーを1.2倍に増量します。

前売券販売中!
お得な前売券は、出店店舗と宝塚市国際観光協会(観光にぎわい課内)にて販売!
出店店舗は公式HPやSNSにて発表いたします。

前売券はe+でも販売中¥1,640
(別途システム利用料¥110/枚)

参加の流れ

- 1 当日受付
*前売券をすでにお持ちの方も、チケット引き換えにお越しください。
- 2 運命のガチャガチャ
*3枚のチケットのうち1枚は、ガチャで引き当てた店舗で使える「運命のチケット」です。
- 3 残りの2枚のチケットと特製パンフレットをGET
*2枚はどの店舗でも使用可能です。

宝塚市国際観光協会SNSフォローキャンペーン

フォロー&投稿で
オリジナルノベルティをもれなくプレゼント!!

「#ジャパンコーヒーフェスティバル2024宝塚」
をつけてご投稿ください!

【対象投稿期間】11月4日(月・祝)14:00までの投稿
※Instagramはフィード・リール両方、ストーリーズ不可
【最速の応募場所】観光PRコーナー(みんなの広場中央)
アクセスは宝塚市立文化芸術センター1階(宝塚市立文化芸術センター)
【応募期間】11月4日(月・祝)15:00まで



「手塚作品をテーマにした珈琲を飲み比べる」



2024年 11月1日(金)・2日(土)・3日(日)・4日(月・祝)
12:00～19:00 10:00～19:00 10:00～19:00 10:00～16:00
会場 宝塚市立文化芸術センター・宝塚市立手塚治虫記念館・花のみち・さくら公園
(阪急宝塚駅より徒歩約11分・阪急宝塚南口駅より徒歩約6分)



お問い合わせ 一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会
☎090-1140-5675 ✉japancoffeefestival@gmail.com 🏠大阪府大阪市淀川区東三国1-32-22

最新情報、前売券の販売協力店舗は公式Webサイトへ

主催：一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会 共催：宝塚市・宝塚市国際観光協会 協力：株式会社手塚プロダクション・宝塚市立文化芸術センター・公益財団法人宝塚市文化財団(宝塚市立宝塚文化創造館)・宝塚珈琲協会・宝塚市花のみち自治会・ソリオ宝塚都市開発株式会社・ソリオ宝塚名店会・花のみち商店会

今回の題材は『音楽』。

音楽にまつわる手塚治虫作品を表現したコーヒーを、飲み比べ。

一昨年から始まった宝塚市でのジャパンコーヒーフェスティバルの開催は、今年で3回目となります。宝塚市といえば、手塚治虫が5歳から24歳までの約20年を過ごした地で、町の中心に手塚治虫記念館があります。そこで、ここ宝塚市での開催のテーマは、毎年「手塚作品と珈琲」。その中でも今年は手塚治虫と音楽をテーマに、

出店する珈琲屋のみなさんには、

○音楽に関連した物語の作品をコーヒーに表現する。

○絵で音を表現している作品をコーヒーに表現する。

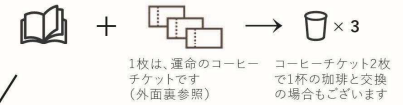
いずれかのパターンで、コーヒーを用意していただきます。

それらを飲み比べていただきながら、コーヒーという飲み物を通じて今までとはまた違った解釈や感じ方を楽しんでいただき、それぞれのコミュニケーションが生まれれば幸いです。



当日配布する 特製パンフレットについてのご紹介

当日受付のときに、**特製パンフレットとコーヒーチケット3枚**をお渡しします。一度受付された方は、開催期間中、追加のチケットをお得にご購入いただけます。
*追加コーヒーチケット 3枚 1,200円



特製パンフレットの中身は…

テーマにまつわるお話
昨年のパンフレットより抜粋

テーマになった手塚作品のご紹介

出品コーヒー紹介

テーマに沿ったコーヒーが出品されます

コーヒーと店舗の紹介を店主自ら綴ります

「虹のプレリュード」



19世紀のポーランドを舞台に「音楽を学ぶ学生たちの恋愛」と、「祖国を愛する人々の闘い」という2つのストーリーを大きな軸として描いた少女向けマンガ。

「おけさのひょう六」



佐渡の小作人、ひょう六は殿様や代官を風刺した踊りを踊るのが大好き。だが、島の暗君の前で本人を風刺する舞を演じたため、踊ることを禁じられる。その上彼には…。

ブラック・ジャック 第156話「音楽のある風景」



世界的な外科医であるD国の博士が日本で公開手術を実施。それは音楽を大音量で流しながら手術を行うという、ちょっと風変わりなものだった。見学していたブラック・ジャックは「今度は君の腕前を見せてくれ」と頼まれる。

「ルードウィヒ・B」



ドイツの作曲家・ルードウィヒ・ヴァン・ベートーヴェンの半生を描いた伝記マンガ。手塚は執筆中にクラシック音楽を大音量でかけていましたが、中でもベートーヴェンが大好きだったようです。連載開始の直前、1987年3月にはウィーンにあるベートーヴェン・ハウスを訪れている。

「白くじゃくの歌」



戦死した父親が飼っていたという、白いくじゃくが少女ユリの元へ遺品として届けられた。貧しいユリは生活費を稼ぐため、ピアノを弾く少女としてくじゃくと一緒にテレビへ出演するが…。

「てんてけマーチ」



三兵は、和太鼓の名手だった祖父から、後を継いで太鼓打ちになるよう命じられます。最初は渋っていた彼でしたが、ある晩枕元にあられた太鼓の精霊に懇願され、しぶしぶながら練習を始めました。やがて時は過ぎ、三兵は立派な太鼓打ちとなりましたが、彼の元へ届いたのは、一通の召集令状でした。

※これらの作品は一部です。